

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年8月7日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：8月6日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	320,117 (+2634)	17,976 (+174)
サウジアラビア	284,226 (+1402)	3,055 (+35)
トルコ	237,265 (+1153)	5,798 (+14)
イラク	140,603 (+3047)	5,161 (+67)
カタール	112,092 (+287)	178 (+0)
エジプト	95,006 (+131)	4,951 (+21)
オマーン	80,713 (+427)	492 (+4)
イスラエル	79,559 (+1964)	576 (+11)
クウェイト	70,045 (+620)	469 (+1)
アラブ首長国連邦	61,845 (+239)	354 (+1)
バハレーン	42,889 (+375)	156 (+2)
アフガニスタン	36,896 (+67)	1,298 (+4)
アルジェリア	33,626 (+571)	1,273 (+12)
モロッコ	29,644 (+1144)	449 (+14)
パレスチナ	17,434 (+453)	95 (+3)
レバノン	5,672 (+255)	70 (+2)
リビア	4,879 (+404)	107 (+8)
イエメン	1,768 (+5)	508 (+0)
チュニジア	1,642 (+41)	51 (+0)
ヨルダン	1,232 (+1)	11 (+0)
シリア	999 (+55)	48 (+0)

◆感染症危険情報の現状（8月6日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（8月6日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向。社会経済活動を段階的に再開
UAE	新規感染者数の低下を受け、国内在住者の海外渡航制限を解除
アルジェリア	アルジェを含む29県での夜間外出禁止令を8月11日まで延長
イエメン	新規感染者数は低下も、高い死亡率（感染者3～4人に1人が死亡）
イスラエル	感染第2波。7月17日～集会の人数制限、経済活動制限再開
イラク	感染者・死者数ともに高止まり。7月30日～8月9日外出禁止
イラン	感染の再爆発を受けて、7月5日より公共の場でのマスク着用が全国で義務化
エジプト	外国人の入国に際してPCR検査を必要とするケースを指定
オマーン	7月25日～8月8日までロックダウン、19～6時の外出及び商店営業の禁止
カタール	国民及び国内在住者の国内外の移動制限を緩和
クウェイト	一部諸国を除き、国民の海外渡航制限を撤廃
サウジアラビア	新規感染者数・死者数ともに著しい減少傾向
シリア	北西部反体制派支配地域で40名
チュニジア	6月27日から国境封鎖措置の緩和
トルコ	死者数は横ばいも、新規感染者数が増加傾向
バハレーン	一部国際線を再開
パレスチナ	感染ピーク局面。8/4緊急事態宣言を1カ月延長
モロッコ	衛生緊急事態宣言を9月10日まで延長
ヨルダン	8/5国際空港再開予定を延期
リビア	夜間外出禁止令を8月10日まで延長（GNA政府）
レバノン	集会禁止、7月28日～8月10日に非エッセンシャル部門閉鎖、7月30日～8月3日・6～10日ロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。